



# OPRT

Organization for the Promotion of Responsible Tuna Fisheries

Sankaido Bldg. (9th Floor) 1-9-13 Akasaka, Minato-ku, Tokyo 107-0052 JAPAN

Tel:+81-3-3568-6388 Fax:+81-3-3568-6389 URL:www.oprt.or.jp

## マグロ類漁獲能力抑制推進決議

(2009年(平成21年)6月2日:東京)

刺身用マグロの生産・貿易・流通・消費に関わる世界各国の団体を会員とするOPRTは、

マグロ資源の持続的利用を確保するために、各会員及び各会員の所属する政府の協力の下、世界の大型マグロ延縄漁船の隻数を抑制して大型延縄漁船の漁獲能力が過剰とならないように努力を続けているところ、

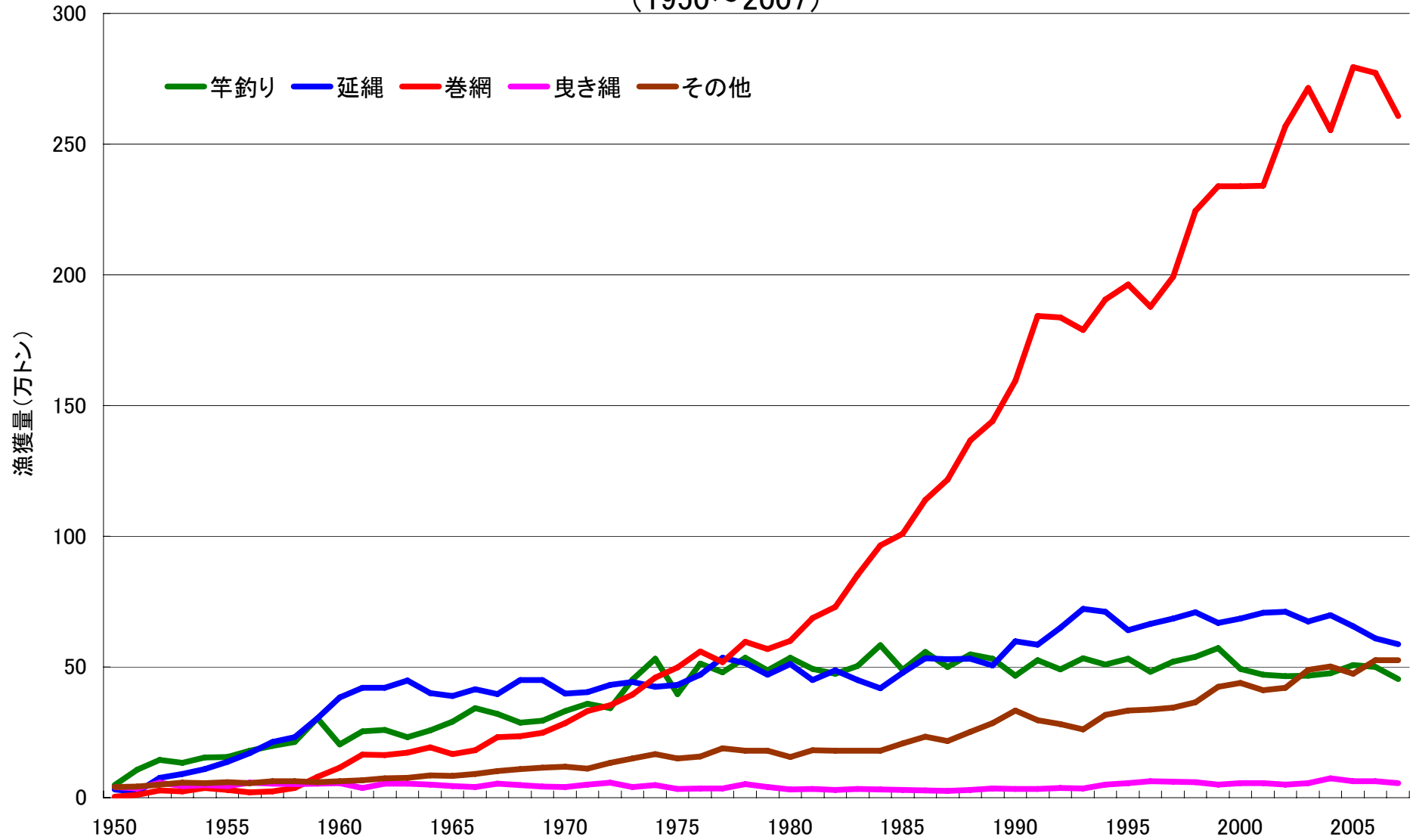
世界の巻網漁船によるマグロ類の漁獲量は、引き続き、260万トンの高水準(2007年世界のマグロ類漁獲量の62%)にあり、特に、巻網漁業によるメバチ・キハダの小型マグロ類の大量漁獲は、マグロ資源の持続的利用に深刻な懸念をもたらしていることに鑑み、

国連FAO(食料農業機関)で採択された「漁獲能力管理のための国際行動計画」は、「過剰漁獲能力問題に直面している国及び地域漁業機関は、関係漁業の過剰漁獲能力の抑制、削減に努力するよう」求めていることに鑑み、

以下決議する。

1. 中西部太平洋海域で、WCPFCにより2009年から実施される巻網メバチ漁獲規制措置が、全ての当事者により、誠実に、確実に履行されることを要請する。
2. 他の地域まぐろ漁業管理機関(RFMOs)が、就中、WCPFC隣接水域の東部太平洋において、巻網漁業の漁獲能力の抑制、及び小型マグロ類の多獲の抑制措置を早急に導入することを要請する。
3. FAO(国連食料農業機関)、及びRFMOsに対して、大型まぐろ巻網漁船の隻数及び漁獲能力を制限するグローバルな措置を可及的速やかに策定するよう要請する。

# 世界の漁法別マグロ類総生産量 (1950～2007)



注: (1) マグロ類には、クロマグロ、ミナミマグロ、メバチ、キハダ、ビンナガ、かつおを含む。  
(2) 出典: RFMOs、編集 三宅